

★ 血液検査 ★														
	項目	業務時間	検体の種類と量	採取容器 添加物	臨床情報	検査 所要 時間	生物学的 基準範囲	単位	検体採取 方法	検体搬送条件	検体受入 不可基準	ラベル 記載内容	検体保管 条件	追加可能 時間
1	白血球数	24時間対応	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテイナー (EDTA2K))	—	40分	3.30-8.60	$\times 10^3 / \mu\text{L}$	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	血算	室温1週間	4時間
2	赤血球数	24時間対応	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテイナー (EDTA2K))	—	40分	♂4.35-5.55 ♀3.86-4.92	$\times 10^6 / \mu\text{L}$	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	血算	室温1週間	4時間
3	血色素量(Hb)	24時間対応	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテイナー (EDTA2K))	—	40分	♂13.7-16.8 ♀11.6-14.8	g/dL	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	血算	室温1週間	4時間
4	ヘマトクリット値(Ht)	24時間対応	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテイナー (EDTA2K))	—	40分	♂40.7-50.1 ♀35.1-44.4	%	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	血算	室温1週間	4時間
5	血小板数	24時間対応	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテイナー (EDTA2K))	—	40分	158-348	$\times 10^3 / \mu\text{L}$	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	血算	室温1週間	4時間
6	IPF	8:00~17:06	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテイナー (EDTA2K))	—	40分	—	%	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	血算	室温1週間	4時間
7	好中球数	24時間対応	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテイナー (EDTA2K))	—	40分	38.5-80.5	%	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	像	室温1週間	4時間
8	リンパ球数	24時間対応	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテイナー (EDTA2K))	—	40分	16.5-49.5	%	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	像	室温1週間	4時間
9	単球数	24時間対応	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテイナー (EDTA2K))	—	40分	2.0-10.0	%	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	像	室温1週間	4時間
10	好酸球数	24時間対応	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテイナー (EDTA2K))	—	40分	0.0-8.5	%	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	像	室温1週間	4時間

11	好塩基球数	24時間対応	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテナー (EDTA2K))	—	40分	0.0-2.5	%	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	像	室温1週間	4時間
12	網赤血球数	8:00～17:06	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテナー (EDTA2K))	—	当日中	5-25	‰	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	R	室温1週間	4時間
13	赤芽球数	24時間対応	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテナー (EDTA2K))	—	40分	—	/100WBC	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	血算	室温1週間	4時間
14	血液像目視	8:00～17:06	全血 2mL (未熟児用全血 0.5mL)	5: CBC(紫) (EDTA2K) (マイクロテナー (EDTA2K))	—	当日中	—	—	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固	目視	室温1週間	4時間
15	赤血球沈降速度(赤沈)	8:00～17:06	全血1.12mL(小児用 2.0mL)	6: 赤沈 (クエン酸Na)	—	60分	♂2-10 ♀3-15	mm	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固/規定量 の過不足	赤沈	室温	不可
16	赤血球沈降速度(赤沈) 2時間値	8:00～17:06	全血1.12mL(小児用 2.0mL)	6: 赤沈 (クエン酸Na)	—	60分	—	mm	静脈血	採血後 なるべく早く 搬送	凝固/規定量 の過不足	2H	室温	不可
17	好中球アルカリフォスファターゼ 染色(Alp)	8:30～17:06	全血0.5mL	—	—	翌日	—	—	静脈血	—	—	アルフォ	—	不可
18	PD液白血球数(PD-WBC)	8:30～17:06	PD液2mL	5: CBC(紫) (EDTA2K)	—	40分	—	$\times 10^3/\mu\text{L}$	PD液	室温	フィブリン	PD-W	室温	4時間
19	PD液赤血球数(PD-RBC)	8:30～17:06	PD液2mL	5: CBC(紫) (EDTA2K)	—	40分	—	$\times 10^6/\mu\text{L}$	PD液	室温	フィブリン	PD-赤	室温	4時間

★ 凝固検査 ★														
	項目	業務時間	検体の種類と量	採取容器 添加物	臨床情報	検査 所要時間	生物学的 基準範囲	単位	検体採取 方法	検体搬送条件	検体受入 不可基準	ラベル 記載内容	検体保管 条件	追加可能 時間
20	プロトロン時間(PT)	24時間対応	血漿 2mL (小児用1mL)	7: 凝固 (クエン酸Na)	ワーファリンで延長	45分	0.9-1.1	INR	静脈血	採血後直ちに 搬送	凝固/規定量 の過不足(± 10%以上)	凝	冷蔵	3時間
21	活性化部分トロンボプラスチン 時間(APTT)	24時間対応	血漿 2mL (小児用1mL)	7: 凝固 (クエン酸Na)	ヘパリンで延長	45分	対照値±25%	秒	静脈血	採血後直ちに 搬送	凝固/規定量 の過不足(± 10%以上)	凝	冷蔵	3時間
22	フィブリノーゲン(FBG)	24時間対応	血漿 2mL (小児用1mL)	7: 凝固 (クエン酸Na)	—	45分	200-400	mg/dL	静脈血	採血後直ちに 搬送	凝固/規定量 の過不足(± 10%以上)	凝	冷蔵	3時間
23	アンチトロンビン(AT)	8:00～17:06	血漿 2mL (小児用1mL)	7: 凝固 (クエン酸Na)	—	45分	80-130	%	静脈血	採血後直ちに 搬送	凝固/規定量 の過不足(± 10%以上)	Ⅲ	冷蔵	3時間
24	FDP	8:00～17:06	血漿 2mL (小児用1mL)	7: 凝固 (クエン酸Na)	—	45分	5.0未満	$\mu\text{g/mL}$	静脈血	採血後直ちに 搬送	凝固/規定量 の過不足(± 10%以上)	F	冷蔵	3時間
25	D-Dダイマー(DD)	24時間対応	血漿 2mL (小児用1mL)	7: 凝固 (クエン酸Na)	—	45分	1.0以下	$\mu\text{g/mL}$	静脈血	採血後直ちに 搬送	凝固/規定量 の過不足(± 10%以上)	D	冷蔵	3時間
26	出血時間	8:00～17:06	全血	—	—	20分	1.0-5.0	分	耳朶血	—	—	出血時間	—	—

27	PD液フィブリンノーゲン (PD-FBG)	8:30～17:06	PD液2mL	7:凝固 (クエン酸Na)	—	45分	—	mg/dL	PD液	採血後直ちに搬送	フィブリン	PD-凝	冷蔵	3時間
28	PD-FDP	8:30～17:06	PD液2mL	7:凝固 (クエン酸Na)	—	45分	—	μg/mL	PD液	採血後直ちに搬送	フィブリン	PD-F	冷蔵	3時間
29	尿FDP	8:30～17:06	尿2mL	7:凝固 (クエン酸Na)	—	45分	—	μg/mL	尿	採血後直ちに搬送	フィブリン	尿FDP	冷蔵	3時間
30	第Ⅷ因子定量(活性%)	8:30～17:06	血漿 2mL	7:凝固 (クエン酸Na)	毎週火曜	当日中	60-140	%	静脈血	採血後直ちに搬送	凝固/規定量の過不足(±10%以上)	Ⅷ	冷蔵	3時間
31	第Ⅸ因子定量(活性%)	8:30～17:06	血漿 2mL	7:凝固 (クエン酸Na)	毎週火曜	当日中	60-140	%	静脈血	採血後直ちに搬送	凝固/規定量の過不足(±10%以上)	Ⅸ	冷蔵	3時間
32	クロスミキシングテスト	8:30～15:06	血漿 4mL	7:凝固 (クエン酸Na)	電話予約	当日中	—	秒	静脈血	採血後直ちに搬送	凝固/規定量の過不足(±10%以上)	クロスミキシング	冷蔵	不可

★ 骨髓像検査 ★														
	項目	業務時間	検体の種類と量	採取容器 添加物	臨床情報	検査 所要時間	生物学的 基準範囲	単位	検体採取 方法	検体搬送条件	検体受入 不可基準	ラベル 記載内容	検体保管 条件	追加可能 時間
33	骨髓像	8:30～17:06	骨髓液0.2mL	5: CBC(紫) (EDTA2K)	—	当日中	—	—	骨髓液	採血後直ちに搬送	—	骨髓	室温	不可
34	ペルオキシダーゼ染色 (POD)	8:30～17:06	骨髓液0.2mL	—	—	当日中	—	—	骨髓液	採血後直ちに搬送	—	ペルオキ	室温	当日中
35	エステラーゼ染色	8:30～17:06	骨髓液0.2mL	—	—	当日中	—	—	骨髓液	採血後直ちに搬送	—	エステラ	室温	当日中
36	PAS染色	8:30～17:06	骨髓液0.2mL	—	—	当日中	—	—	骨髓液	採血後直ちに搬送	—	PAS	室温	当日中
37	鉄染色(ジテロ)	8:30～17:06	骨髓液0.2mL	—	—	翌日	—	—	骨髓液	採血後直ちに搬送	—	ジテロ	室温	当日中

★ 穿刺液検査 ★														
	項目	業務時間	検体の種類と量	採取容器 添加物	臨床情報	検査 所要時間	生物学的 基準範囲	単位	検体採取 方法	検体搬送条件	検体受入 不可基準	ラベル 記載内容	検体保管 条件	追加可能 時間
38	胸腹水・PD 血算	8:30～17:06	穿刺液2mL	5: CBC(紫) (EDTA2K)	—	当日中	—	—	胸腹水	採血後直ちに 搬送	フィブリン	ソ/他血算	室温	不可
39	胸腹水像	8:30～17:06	穿刺液2mL	5: CBC(紫) (EDTA2K)	—	当日中	—	—	胸腹水	採血後直ちに 搬送	フィブリン	ソ/他像	室温	不可
40	胸腹水目視	8:30～17:06	穿刺液2mL	5: CBC(紫) (EDTA2K)	—	当日中	—	—	胸腹水	採血後直ちに 搬送	フィブリン	ソ/他目視	室温	不可